

■各委員会・審議会報告■

5月からこの3ヶ月、各委員会、審議会が開催されましたので、ダイジェスト版でご報告いたします。

●厚生文教常任委員会

6月27日、所管事務調査を実施しました。目的は、福祉施設、給食施設、子育て支援の現状を調査することで、みどり学園・子育て支援センター・太陽の家・みよし工房・給食センター等の町内の施設を視察しました。

はじめて視察した施設が多く、今回の調査をもとにさらに各施設の充実を図っていきたいと考えています。

7月24日、第2回所管事務調査が、「三芳町学校教育の特色と対応」をテーマに開催されました。教育長、学校教育課長と私達委員の間で、様々な教育現場における課題について意見交換を行うことができました。社会総がかりで教育の再生を行う上で、今後もこうした定期的な意見交換の必要性を強く感じました。

●水道審議会

6月22日、第1回水道審議会が開催されました。水道審議会は、町長の諮問に応じ、水道事業に関し必要な調査及び審議を行うことを目的にしています。

当日は、水道事業の施設、業務、財政状況の説明を受け、その後、浄水場の視察を実施しました。現在、三芳町には浄水場が1箇所、取水井が5箇所あり、現在の給水人口は37,155人、1日最大配水量24,000立方メートルとなっています。災害時の給水については、自家発電によって第1取水井から最低限の供給は可能だということです。

年度別水道事業の収支状況は、大規模住宅の開発による加入金により、平成17年度は黒字でしたが、5,918万円の累積欠損金があり、また企業債も未償還の元金、利子を含めて約25億円となっています。水道料金は、県内でも安い方ですが、施設が30年経過し老朽化が課題です。



視察中の委員



三芳町立第三保育所にて